

## スマートコミュニティ構想WGの取組み結果について

- ・スマートコミュニティ構想WGについて
- ・調査結果の概要
- ・嶺南西部地域スマートコミュニティの目指すべき姿
- ・嶺南西部地域スマートコミュニティ構想の実現に向けた主な方策

## スマートコミュニティ構想WGについて

経済産業省のスマートコミュニティ普及支援事業の補助による「福井県嶺南西部地域におけるエネルギー利用形態の最適化に関する検証(申請者:環境総合テクノス)」の実施内容をふまえて、嶺南西部地域におけるスマートコミュニティ像や次年度以降の方策の検討を実施した。

### 【WGメンバー】

福井県、高浜町、おおい町、福井大学、関西電力

### 【実施内容】

- 地域におけるエネルギー需要や再生可能エネルギーのポテンシャルの把握
- 家庭・業務部門や農業、交通部門での低炭素化のための方策検討

### 【スケジュール】

H23年12月	H24年1月	2月	3月	
エネルギー需給や現地環境の調査(アンケート、現地調査、ヒアリング等)				
次年度以降の事業案、スマートコミュニティ像の検討				
第1回WG (11/2) ▽	第2回WG (1/31) ▽	第3回WG (2/28) ▽	第4回WG (3/5) ▽	第5回WG (3/21) ▽

## 調査結果の概要

### ～社会環境・生活環境～

### ～エネルギー～

くらし

- ・人口の減少や高齢化が進展。
- ・昔ながらの風情を残す街並みが多数存在。
- ・賑わいを創出する取り組みが課題。

- ・住居形態は、戸建住宅が大半を占める。
- ・冬季の暖房や年間を通じた給湯での灯油利用が多い。
- ・太陽光発電も導入が進みつつある。
- ・蓄電池は未普及だが、補助金次第で導入意向がある。
- ・バイオマス暖房機器は未普及で、導入意向もあまりない。

産業

- ・就農者が減少傾向で、施設園芸が未普及。
- ・漁港が点在するものの知名度が低い。
- ・林業の活性化が課題。

- ・ハウス農業では石油焚きヒーターが多い。
- ・漁業において、漁船での化石燃料使用が多い。
- ・林地残材や製材所からの廃材がある。

交通

- ・自動車保有台数が約2台／世帯と多い。
- ・公共交通網が発達していない。

- ・CO<sub>2</sub>総排出量の約1／3が交通分野。
- ・マイカー利用を控える意向は小さい。

再生可能  
エネルギー

- ・太陽光以外の再生可能エネルギーの利用は少ない。
- ・木質バイオマスや施設の廃熱など、小規模ながらポテンシャルがある。

公共  
施設

- ・公共施設を整備/改修していく計画がある。
- ・非常時に自立可能な機能が求められる。

- ・化石燃料の使用が多い。

人

～高浜町、おおい町の声～

住民が参加でき、かつ、無理なく持続可能な取り組みも考えていく必要あり。

## 嶺南西部地域スマートコミュニティの目指すべき姿

### 嶺南西部地域の課題

- ① エネルギー利用効率向上の余地があり、まちの活性化も必要
- ② 農業、漁業のさらなる活性化とエネルギーコスト低減が必要
- ③ マイカー依存度が高く、高齢者の移動手段の確保も必要
- ④ 再生可能エネルギーの利用が少なく化石燃料への依存度の低減が必要
- ⑤ 地区単位で見たエネルギーの効率性を高めることが必要
- ⑥ 地域に根付く高い環境意識を連綿と受け継ぐことが必要

### 嶺南西部地域におけるスマートコミュニティ策定方針

- ① エネルギーロスの少ない豊かな暮らしと賑わいを創出
- ② 環境負荷が少なく、元気な農業・漁業の展開
- ③ 交通弱者にも地球にも優しく、便利な交通システムの確立
- ④ 地域に埋もれているエネルギーをおこして、まちおこしにも活用
- ⑤ 環境性能に優れ、緊急時にも柔軟に対応できるエネルギーシステムの構築
- ⑥ 低炭素のまちづくりの自律的・自発的な推進を支える人と文化の育成

住民が自ら参画し、低炭素社会のメリットを享受・実感できる低炭素のまちづくり

## 嶺南西部地域スマートコミュニティ構想の実現に向けた主な方策

方針	内容	今後の予定
①暮らし	スマート暮らしの実証(HEMS)	H24～ 調査予定
	スマートメーターの設置	H24～ 設備導入予定
	街灯・照明のLED化	H24～ 設備導入予定
	スマート町屋、城山公園周辺の再整備	構想検討後、段階的に整備予定
②産業	オールシーズン園芸の育成	H24～ 園芸施設の整備開始 エコ園芸協議会において導入・普及を推進
	漁港の再整備	構想検討後、段階的に整備予定
	漁船の省エネ・省CO2推進	H24～ 設備導入予定(集魚灯LED)
③交通	地域交通の低炭素化(オンデマンドバス)	H24～ 実運行予定、EV対応システム開発予定
	超小型EV導入	構想検討後、試験実施予定
	EV用充電器設置等EV等普及施策の実施	H24～ 段階的に整備予定
④再生可能エネルギー	大規模太陽光発電設備の整備	H24～ 着工予定(竣工後、系統への影響検証予定)
	木質バイオマスの利用	可能性調査を順次実施予定
	その他再生可能エネルギーの活用検討	可能性調査を順次実施予定
⑤公共施設	エコ庁舎の建設、学校のエコスクール化	構想検討後、段階的に整備予定
	道の駅等におけるスマートエネルギー利用	構想検討後、段階的に整備予定
	エネルギーシステムの解析・評価研究	H24～ 研究実施予定
⑥人と文化	多世代を対象としたひとづくり、環境教育推進	新たな取り組みの検討



# スマートコミュニティ構想関連方策マップ

## 高浜町

### 青郷・内浦地区

③ 地域交通の低炭素化  
・オンデマンドバス運行

② 高浜漁港の再整備  
・太陽光・小型風力発電  
・自然エネルギー施設を教育や観光に活用

注1. 青色の吹き出しPJIは実施中・実施予定  
2. 赤色の吹き出しPJIは将来案

#### 【地域全体】

- ① スマート暮らしの実証
- ① スマートメーターの設置
- ① 住宅用太陽光発電設備等の普及
- ③ 地域交通の低炭素化(オンデマンドバス運行)

④ メガソーラーの導入

#### 【地域全体】

- ① LED・多機能防犯灯の整備
- ② 漁船の省エネ・省CO2推進(BDF利用)
- ③ 地域交通の低炭素化(新システムによるオンデマンドバス運行)
- ⑤ 学校のエコスクール化
- ⑤ エネルギーシステムの解析・評価研究
- ⑥ 多世代を対象としたひとづくり、環境教育の推進

⑥ 多世代を対象としたひとづくり、  
環境教育の推進  
【青の里構想】

① 城山公園周辺の再整備  
・自然エネルギーの導入  
・街灯のハイブリッド化、照明のLED化  
・超小型EVの活用の検討

⑥ 多世代を対象としたひとづくり、環境教育の推進  
【和田de路地祭】  
・コミュニティづくりの実践  
・長待宴、民宿ギャラリー、民宿カフェ、マーケット 他

① 旧丹後街道の再生  
【賑わいコンテンツ整備】  
・町家ギャラリー、町家カフェ、町家住宅

① 旧丹後街道の再生  
【町並み整備】  
・竹垣・黒塀等、緑地・庭園の配置、LED行燈

① 街灯のLED化  
・LED街灯の整備

① 旧丹後街道の再生  
・スマート町屋の整備  
・超小型EVの活用の検討

① 旧丹後街道の再生  
・スマート町屋の整備  
・超小型EVの活用の検討

② オールシーズン園芸モデル  
・ヒートポンプ式農業ハウス

⑤ 道の駅等におけるスマートなエネルギーの利用  
・太陽光発電設備、ハイブリッド型LED照明

③ EV等普及拡大のための充電設備整備  
・太陽光発電付EV充電器

⑤ エコ庁舎の建設  
・更新時期を迎える公共施設のエコ化改修  
・医療・福祉資源の集約化(コンパクトシテ化)  
・防災拠点の機能充実



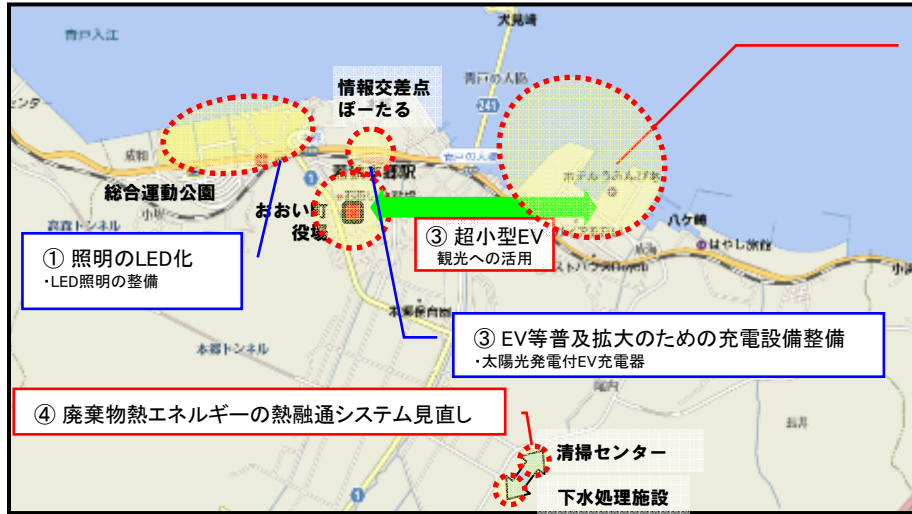
# スマートコミュニティ構想関連方策マップ

## おい町

注1. 青色の吹き出しPJは実施中・実施予定  
2. 赤色の吹き出しPJは将来案

- 【地域全体】
- ① スマート暮らしの実証
  - ① スマートメーターの設置
  - ① 住宅用太陽光発電設備等の普及
  - ② 漁船の省エネ・省CO2推進(LED集魚灯)

- 【地域全体】
- ① LED・多機能防犯灯の整備
  - ⑤ 学校のエコスクール化
  - ⑤ エネルギーシステムの解析・評価研究
  - ⑥ 多世代を対象としたひとつくり、環境教育の推進



拡大図

## 大島地区

- ④ メガソーラーの導入  
(犬見地区)

